

經濟水道委員会

説明資料

令和 8 年 3 月 12 日

經 濟 局

目 次

	頁
1 商店街共同施設の補修・撤去等に係る補助制度	1
2 商店街商業機能再生モデル事業における実証実験の実績	1
3 高度人材雇用課題解決支援事業	2
4 小中高生起業家人材育成事業	3
5 事業者向け相談件数の推移	4
6 公益財団法人名古屋市中小企業共済会	5
7 なごやジョブサポートセンターの運営実績	6
8 人材確保に関する伴走支援	8
9 支援機関連携資金の概要	9
10 前年度予算額に対して1千万円以上減となった事項	10
11 本場・北部市場の機能向上整備	12

1 商店街共同施設の補修・撤去等に係る補助制度

区 分	商店街共同施設維持管理費助成		商店街共同施設 災害対策支援助成
		県げんき補助金の 採択を受けた場合	
補助対象施設	・街路灯 ・アーチ ・アーケード	・街路灯	・街路灯 ・アーチ ・アーケード
補助対象経費	・補修費、撤去費	・補修費、撤去費 ・550千円を超 えるもの	・改修費、撤去費 ・2,500千円を 超えるもの
補 助 率	20%以内	40%以内	50%以内
補助限度額	500千円	1,000千円	5,000千円

注 商店街共同施設災害対策支援助成は、災害対策の必要性を調査した翌年度以降に助成

2 商店街商業機能再生モデル事業における実証実験の実績

区 分	内 容
旅行会社が作る新しい観光コンテンツ「商店街丸ごと物語体験エンタビ」	・商店街の各所に設置されたICタグを、参加者がスマートフォンで読み取ることで、店舗の情報や商店街の歴史を知ることができる周遊イベントを実施
ファンを育てる商店街	・商店街の店主が専門知識や技能を活かした体験会を実施 ・参加者が撮影した写真や動画をもとに、AIを活用してSNS投稿用の動画を自動で生成

3 高度人材雇用課題解決支援事業

(1) 趣旨

イノベーションの創出が期待される高度人材の雇用に関する課題の解決を図るため、海外において企業説明会を開催するとともに、課題解決に資する事業に対し助成

(2) 内容

ア 高度人材交流支援

区 分	内 容
海外大学における企業説明会	市内中小企業等の認知度向上のため、採用に関する学生向け企業説明会を海外の大学で開催
ワークショップ	企業説明会の参加企業を対象に、高度人材の円滑な受入に向け、文化差の理解に関するワークショップを開催

イ 高度人材活躍支援

区 分	内 容	
課題解決に資する事業への助成	補助対象事業	市内中小企業等における高度人材の採用・受入を支援する事業
	補助対象経費	事業実施にかかる広報費、ウェブサイト関連費、専門家謝金等
	補 助 率	1/2以内
	補助限度額	10,000千円
セミナー	中小企業における高度人材の採用・受入についての理解を深めるためのセミナーを開催	

4 小中高生起業家人材育成事業

区 分	対 象	主 な 内 容	
起業家入門 プログラム	小学生等	社会経済入門 ワークショップ	実施回数 6回 定員 各80人
		親子アイデア創出 ワークショップ	実施回数 2回 定員 各20組
IT・AI 活用起業体験 プログラム	中学生 高校生	講 演 会	定員 100人
		IT・AI活用課題解決 ワークショップ	定員 40人
		交 流 会	実施回数 2回 定員 各30人
起 業 家 教 育 授 業	小学生 中学生 高校生	学校向けプログラムへの出展	実施日数 2日
		学校における起業家教育	実施校数 11校

5 事業者向け相談件数の推移

区 分	令和6年度	令和7年度
経営相談	2,273	1,825
法律相談	63	62
金融相談	2,268	555
技術相談	24,479	18,487

注 令和7年度は令和8年1月末現在

6 公益財団法人名古屋市中小企業共済会

(1) 団体の概要

区 分	内 容
設立の目的	市内中小企業者による退職金共済制度及び福利厚生制度を確立し、もってこれらの中小企業者の雇用する従業員の福祉の増進と企業の振興に寄与
所 在 地	名古屋市千種区吹上二丁目6番3号
設立年月日	昭和50年9月29日
基本財産	1億2,000万円(本市全額出捐)

(2) 事業の概要

区 分	内 容
退職金共済事業	特定退職金共済制度による退職金の給付
福利厚生事業	<ul style="list-style-type: none"> ・各種慶弔金の給付 ・人間ドック受診、インフルエンザ予防接種等の助成 ・eラーニング講座の提供等 ・各種施設の利用あっせん等の各種レクリエーション事業 ・永年勤続優良社員の表彰

(3) 加入企業数等の推移

区 分	令和5年度		令和6年度		令和7年度	
	企業数	人数	企業数	人数	企業数	人数
退職金共済事業	1,945	20,621	1,940	20,497	1,931	20,400
福利厚生事業	302	5,095	315	5,305	323	5,533

注 令和7年度は令和8年1月末現在

7 なごやジョブサポートセンターの運営実績

(1) 実績の推移

ア 登録者数等

区 分	令和6年度	令和7年度
登録者数	1,201人	946人
相談件数	4,033件	3,083件

イ 就職決定率

令和6年度	令和7年度
51.4%	52.6%

注 令和7年度は令和8年1月末現在

(2) 年代・相談区分別件数

ア 令和7年度

区 分	面接対策	応募書類	情報収集	自己分析	意欲形成	求人紹介	その他
10代	2	1	4	3	1	0	2
20代	762	331	172	109	67	56	218
30代	112	45	119	83	93	31	86
40代	88	61	106	67	80	24	70
50代	51	63	89	66	82	26	73
60代	47	59	34	40	22	21	46
70代以上	0	2	0	0	1	2	8
計	1,062	562	524	368	346	160	503

注 令和8年1月末現在

イ 令和6年度

区 分	面接対策	応募書類	情報収集	自己分析	意欲形成	求人紹介	その他
10代	1	3	5	5	1	1	1
20代	865	555	209	134	82	37	241
30代	91	98	163	154	92	55	74
40代	108	136	131	166	79	32	88
50代	47	87	110	109	90	45	100
60代	11	30	28	55	40	10	58
70代以上	0	0	0	3	0	6	6
計	1,123	909	646	626	384	186	568

注 複数の相談区分にまたがるものは、それぞれ該当する相談区分に計上

8 人材確保に関する伴走支援

(1) 専門家派遣の実績

企業数	回数
30社	112回

注 令和8年1月末現在

(2) 相談内容の具体例

- ・ SNSや自社の採用ホームページを活用した企業の魅力発信
- ・ 求める人材に対応した企業のブランディング
- ・ インターンシップの設計
- ・ 週休3日制、短時間勤務正社員など多様な働き方の導入

9 支援機関連携資金の概要

区 分	内 容
対 象 者	認定経営革新等支援機関との連携により、月次で財務状況や資金繰り状況等を把握し、経営状況等の報告を行うことを誓約する書面を提出している市内中小企業者
限 度 額	2億8,000万円
資 金 使 途	設備資金・運転資金
融 資 期 間	10年以内
融 資 利 率	3年以内・1.8% 5年以内・1.9% 7年以内・2.0% 10年以内・2.1%
保 証 料 率	0.23%~0.95%
据 置 期 間	設備資金3年以内、運転資金1年以内

- 注1 対象者の要件は、国の「モニタリング強化型特別保証制度」による
- 2 認定経営革新等支援機関とは、中小企業等経営強化法に基づく国の認定を受け、経営革新又は経営力向上を行おうとする中小企業等の経営資源の内容、財務内容その他経営の状況の分析等の業務を行うもの
- 3 保証料率は、令和8年度における国による補助後の率

10 前年度予算額に対して1千万円以上減となった事項

(1) 予算額等の推移

(単位：千円)

区 分		令和8年度 予定額	令和7年度 予算額	令和6年度 決算額
○	スタートアップまちなか実証推進事業	—	44,600	42,064
○	グローバルスタートアップ創出促進事業	—	10,000	32,497
○	スタートアップ企業支援助成	30,000	65,000	54,616
○	航空宇宙産業設備投資促進助成	6,000	22,600	19,227
○	地域経済グローバル化推進事業	—	15,810	
	ものづくり技能人材育成支援事業	10,649	33,065	31,748
○	小中高生起業家人材育成事業	45,000	63,100	67,215
○	デジタル人材育成事業	—	15,000	18,000
	中小企業外国人材雇用支援事業	—	13,000	12,996
○	経営財源の繰出（食肉流通施設）	2,140,203	2,480,460	2,504,230

注1 事項名の変更等があったものは、令和8年度の該当事項に組み替えて算出

2 区分欄に○がある事項は、臨時・政策経費を含む事項

3 令和6年度決算額の単位未満は切り上げ

(2) 主な実績の推移

区 分	内 容	令和7年度	令和6年度
スタートアップまちなか実証推進事業	実証支援件数	6件	6件
グローバルスタートアップ創出促進事業	マインドセットプログラム参加者数	18者	20者
スタートアップ企業支援助成	補助金交付件数	47件	45件
航空宇宙産業設備投資促進助成	補助金交付件数	3件	5件
地域経済グローバル化推進事業	本市に進出可能性がある外国企業数	54社	
ものづくり技能人材育成支援事業	受講者数	155名	137名
小中高生起業家人材育成事業	参加者数	1,729名	1,390名
デジタル人材育成事業	受講企業数	28社	59社
中小企業外国人材雇用支援事業	専門家派遣企業数	12社	12社

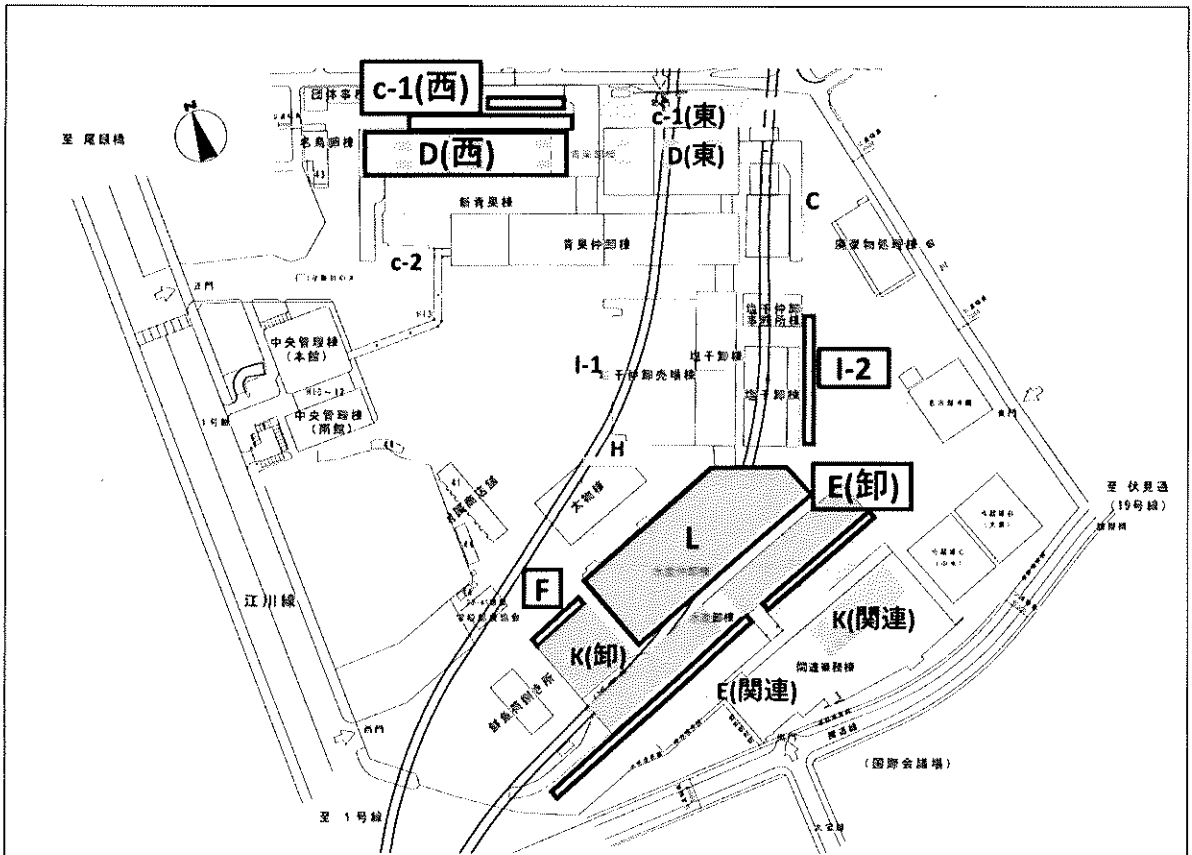
注1 事項名の変更があったものは、令和8年度の該当事項に計上

2 令和7年度は、令和8年1月末現在であり、補助金交付件数は交付決定件数を計上

1.1 本場・北部市場の機能向上整備

(1) 整備箇所図

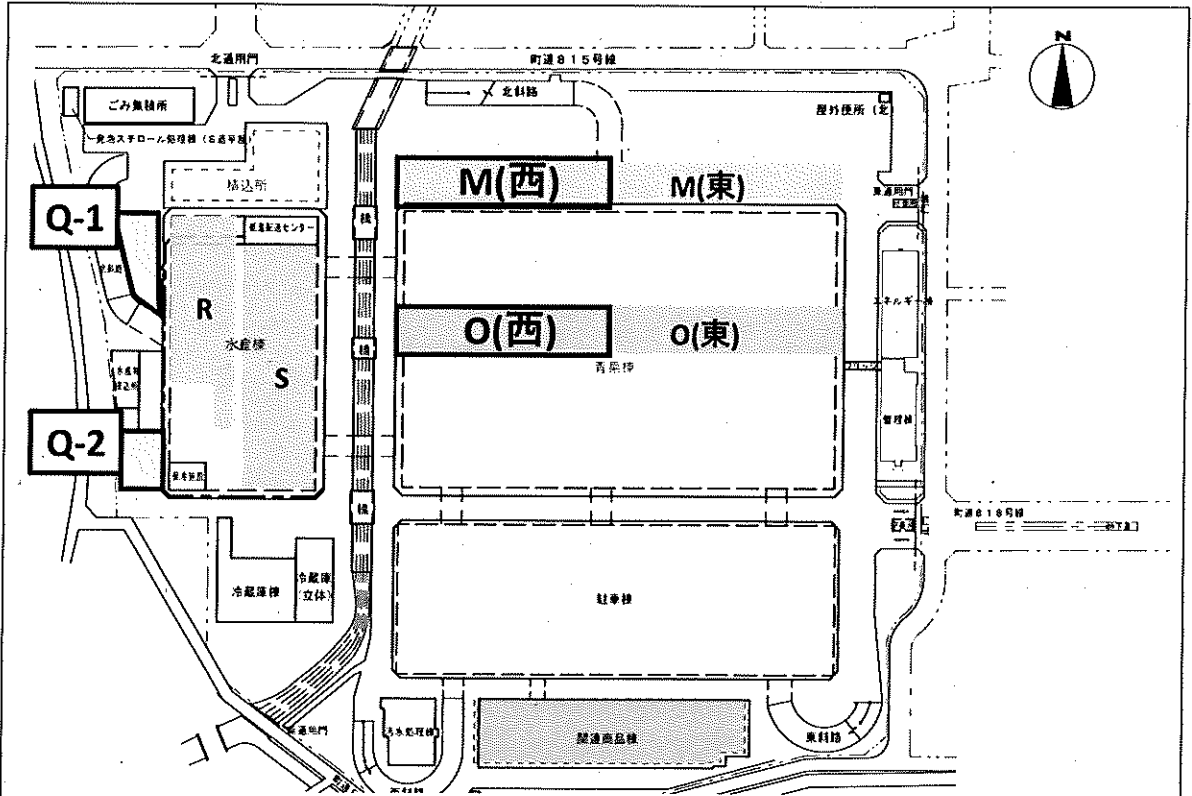
ア 本場



部門	取組事項	番号	整備内容	
青果	有蓋化	C	青果棟東スロープに沿って有蓋化	
		c-1(西)	青果棟北側を有蓋化	
		c-1(東)	青果棟北側を有蓋化	
		c-2	青果棟南側の一部有蓋化	
青果	温度管理機能	D(西)	青果卸売場の一部低温化 ※電源設備のみ	
		D(東)		
水産物	有蓋化	E(卸)	水産卸棟・関連業務棟間を有蓋化	
		E(関連)		
		F	水産卸棟（近海魚）の周囲を有蓋化	
		H	太物棟・塩干仲卸売場棟間を有蓋化	
	水産物	温度管理機能	I-1	塩干棟西側・東側を有蓋化
			I-2	
			K(卸)	水産卸売場を全面低温化
K(関連)				
		L	水産仲卸売場の店舗を一部個別低温化	

注 太枠の整備箇所は、債務負担行為に掲げた事項

イ 北部市場



部門	取組事項	番号	整備内容
青果	スペースの増床	M(西)	青果棟北側に2階1層の配送・卸売施設を増設
		M(東)	
	温度管理機能	O(西)	青果卸売場の一部を仲卸低温保管庫に転用
		O(東)	
水産物	有蓋化	Q-1	水産棟西側を有蓋化
		Q-2	
	温度管理機能	R	水産棟卸売場を全面低温化
		S	水産棟仲卸売場の低温化

注 太枠の整備箇所は、債務負担行為に掲げた事項

(2) 卸売市場緊急整備事業交付金の概要

区分	内容
対象事業	デジタル化・省力化に必要な機械設備の導入と併せて行う老朽化した卸売市場の施設整備
交付率	1/3以内
限度額	1年度当たり25億円

